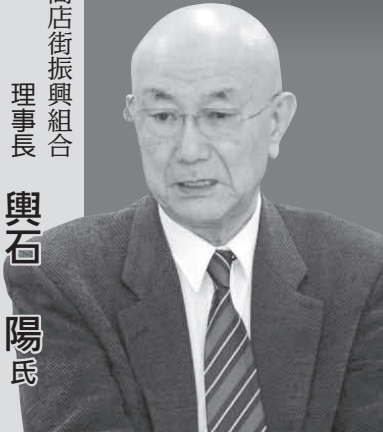


声

業界の



● 甲府城南商店街振興組合
理事長 輿石 陽氏

業界の現況は？

昭和36年、「オリオン通りアーケード」はお客様に商店街で快適にお買い物をしてもらいたいとの願いを込めて設置されました。その後、オリオン通りを中心とする周辺商店街の一角を活性化させようと、オリオン・スクエアと位置づけ、平成21年6月に当組合を設立しました。昨年には、当組合に隣接する、店舗、駐車場、学校、マンション等を有する複合施設「ココリ」も誕生し、オリオン通りの通行量は約75%増加しました。組合員の中には、この通行量増加に伴い売上が約20%増加したところもあり、各店舗においても良い効果が生まれています。今後も、当商店街付近では「岡島百貨店創業75周年」や「やまなし映画祭」等の多くのイベントが企画されており、さらに当商店街が活気づくことが期待されています。

今後の展開は？

現在進行している甲府市役所や山梨県庁の防災新館が完成すると、通行量はさらに増加していくと考えています。今後は「ココリ」施設も更に充実していくと思われ、当商店街には好材料となります。

これら周辺施設等のハードが充実していく中、当商店街ではこれらハードを活用したイベントの実施を考えています。「ココリ」と面している当商店街アーケードにて行うアイドルイベント、当商店街にて全て揃う商品を使用した「ファッションショー」など、さまざまな企画やイベントを計画しています。

商店街は、各商店だけが作っているわけではありません。そこに住む人々、その商店街を通行する人々、その商店街を利用する人々…私は、そこに関係する全ての人々が「商店街」を作っているのだと思います。郊外では大型ショッピングセンターがオープンしている中、私たちは商店街だから出来る、商店街にしかできない方法により当商店街を盛り上げ、お客様に愛される商店街を創り出していきたいと考えています。



「オリオン・スクエア」
オープン記念式典(2010.10.22)